

テーマ	手形 (I)
-----	--------

1. 次の取引を各商店の立場から仕訳しなさい。また、萩商店の受取手形記入帳、下関商店の支払手形記入帳を記入しなさい。

- (1) 萩商店は、下関商店に、商品 ¥500,000 を売上げ、代金は掛けとした。
- (2) 10 月 13 日に、萩商店は上記売掛金の回収として下関商店振り出しの約束手形(#01)を受取った。
- (3) 12 月 13 日に、上記手形が手形期日となり、当座預金にて決済された。

		借方	貸方
(1)	萩商店		
	下関商店		
(2)	萩商店		
	下関商店		
(3)	萩商店		
	下関商店		

受取手形記入帳

×年 月 日	摘 要	金 額	手 形 種 類	手 形 番 号	支 払 人	振出人または裏書人	振出日		満期日		支 払 場 所	て ん 末	
							月 日	月 日	月 日	月 日		月 日	摘 要

支払手形記入帳

×年 月 日	摘 要	金 額	手 形 種 類	手 形 番 号	受 取 人	振出人	振出日		満期日		支 払 場 所	て ん 末	
							月 日	月 日	月 日	月 日		月 日	摘 要

テーマ	手形（I）
-----	-------

2. 次の取引を各商店の立場から仕訳しなさい。

- (1) 京都商店は、大阪商店より商品 ¥400,000 を掛けて仕入れた。
- (2) 京都商店は、神戸商店に商品 ¥500,000 を掛けて売上げた。
- (3) 京都商店は、仕入先大阪商店の買掛金 ¥400,000 を支払うため得意先神戸商店に引き受けを依頼し承諾を受け、為替手形を振り出し大阪商店に支払った。
- (4) 大阪商店は、手形期日になったので銀行に取り立て依頼し当座預金に入金した。一方、神戸商店は支払期日になり上記手形を当座預金にて決済した。

		借方	貸方
(1)	京都商店		
	大阪商店		
	神戸商店		
(2)	京都商店		
	大阪商店		
	神戸商店		
(3)	京都商店		
	大阪商店		
	神戸商店		
(4)	京都商店		
	大阪商店		
	神戸商店		